



優秀賞 (総合部門)

タイトル

風のデッキ

タイプ

持家一戸建

講評

基礎改修と外周耐力壁の配置により、キッチンからリビングさらにデッキまでひと繋がり大きな空間が現出した。東向きの屋根を上に延長し傾斜天井にしたことで、上方にも拡大し開放的で風通し良く自然を満喫できる空間となった。

リフォーム前後の写真



a:リフォーム前リビング



b:リフォーム前和室



c:リフォーム前キッチン



d:リフォーム前外観
1階中央面格子部分、キッチン外壁



A:リビング床の間



E:リビングよりダイニングキッチン



F:ダイニングよりリビング



G:リビングより2階キャットウォーク



室内仕上
床:欧州赤松節付き板 柿渋塗り
壁:土壁薄塗り(珪藻土塗り)
天井:からまつ合板やまと張り 柿渋塗り



B:2階収納より床の間



C:リビング床の間 障子を閉めた状態



D:リビングよりウッドデッキ方向



H:ダイニングよりキッチン



I:2階キャットウォーク



J:リビングより玄関方向

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

- ・子供の頃から使用してきた、愛着のある週末住宅をリフォーム。
- ・敷地は北側と東側に急な斜面があり、沢へと続く自然が豊かな場所。
- ・要望は、1) 老朽化した屋根を全面葺き替えしたい。 2) ウッドデッキ側(沢側)の窓を全開放したい 3) キッチンを明るくしたい の3点。
- ・東側(沢側)のウッドデッキ越しにみるダイナミックな自然と、西側の庭から隣地へと連なる平地の自然。両方向の自然を体感できるように、リビング、ダイニング、キッチンをワンルームのように考え、東の沢側、西の庭側共、建具を全開放出来る様にした。
- ・より周辺の自然を取り込めるよう、地形に合わせて、既存のフラット天井を屋根勾配に合わせて傾斜天井とした。一部2階の部屋がかかるため、子供室を一部屋撤去した。ハイサイドライトも設けた。
- ・傾斜天井とすることで梁などの構造材が露出し、新設の木製建具や構造材と共にインテリアの特徴となっている。これらの人為的に配置された木質部材と、間から垣間見える外部の自然。建築と周辺環境が一体となった空間の創出をイメージした。
- ・御施主様には、「風のデッキが出現した」と喜ばれている。

特に配慮した住宅性能: 冬期仕様にするため、床、壁、天井の断熱化、薪ストーブの設置を行った。サッシは木製、ペアガラスとし、断熱に考慮した。既存内部仕上撤去の際、基礎、土台、根太、梁等、構造部材の補修を行った。耐力壁の新設を行なった。現行法規の壁量を確保した。

データ

所在地	長野県北佐久郡軽井沢町	構造/築後年数	在来木造	40年
該当工事面積	68.3 m ² /総工事床面積 70.0 m ²	該当部分工事費	1,550 万円/総工事費	1,600 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 2人/65歳以上: 人/15歳未満: 人/ペット:			
設計者	エスプロダクツ 一級建築士事務所	担当者	佐久間 明	
施工者	西武不動産販売(株)	担当者	高見沢 博	

リフォーム前

リフォーム後

